

## 学校教育及び家庭生活等に関する保護者アンケート結果のお知らせ

平素より本校の教育活動に御支援・御協力をいただき、誠にありがとうございます。

過日はお子様の学校生活や御家庭での御指導等に関するアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。この結果を真摯に受け止め、今後の学校運営の改善に役立てていきたいと存じます。

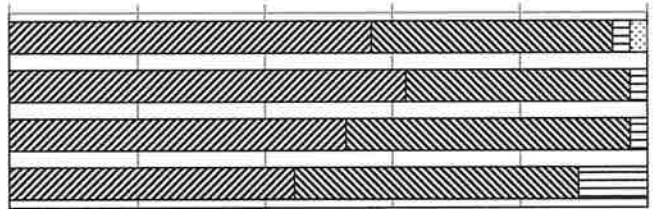
以下、結果とその考察及び改善の視点についてお知らせいたします。

### 1 教育活動について

■よくあてはまる ■ややあてはまる □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

- ①学校は、児童の様子や教育に関わる情報を、学校だよりやホームページで積極的に伝えている。
- ②学校は、新しい生活様式の中で、工夫して学校行事等を行っている。
- ③学校は、地域の人たちの協力を得て、コロナ禍の中で可能な教育活動を行っている。
- ④学校は、課題や予定をわかりやすく知らせている。



#### 【改善の視点】

項目①～④は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」との回答が、それぞれ93%、97%、98%、90%でした。

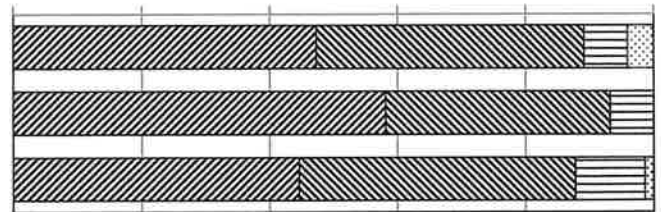
新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられるまでの間、学校生活様式に多少なりと影響がありました。保護者の皆様には行事等をなるべく参観していただけるようにしてきました。また、都合で参観できなかった保護者の方々に子供たちの学校での様子をお伝えしようと、ホームページを細目に更新してきました。また、学校公開日を3日間設けて少しでも多くの方々に参観いただけるよう工夫しました。地域の方々の御協力のもと、田植えや稲刈り、芋掘り、町探検等も実施することができました。運動会参観については、午前中開催、参観場所の限定や立ち見という方法で保護者の入場制限無しで、実施することができました。

### 2 教育環境について

■よくあてはまる ■ややあてはまる □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

- ⑤学校は、清掃が行き届き、いつもきれいである。
- ⑥学校は、季節の花があり、自然環境が整っている。
- ⑦学校は、危険箇所などへの配慮を十分にし、安全である。



#### 【改善の視点】

項目⑤～⑦は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」との回答が、それぞれ89%、92%、88%でした。

美化活動に関しては、月曜日と木曜日に朝の掃除、火、水、金曜日にお昼の清掃を行ってきました。限られた時間内での活動となり、隅々まで行き届かない所もあったかもしれません。令和4年度より、いすみ市の取組として清掃業者が週に1回トイレと流しの掃除を行っています。今後もよりよい学習環境の整備という観点からも、美化活動に力を入れてまいります。

自然環境に関しては、理科や生活科、総合的な学習の時間の活動として、子供たちが植物を育てる活動を多くしています。6年生が、お世話になった学校や地域の方々へ花を送ろうと種まきから始めた「太東・感謝プロジェクト」など、活動目的を十分に理解した上で、自分たちで自然環境を整えるところから始めています。

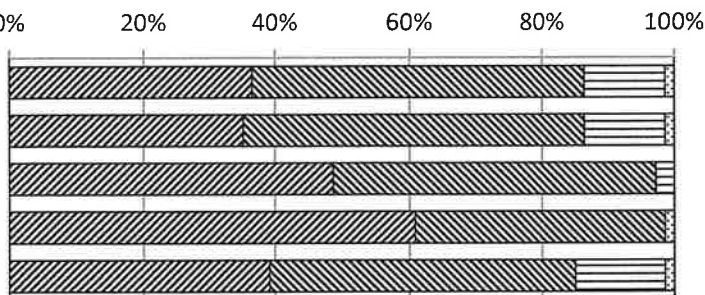
安全に関しては、19名のスクールガードの方々が子供たちの登下校を見守ってくれています。また、令和5年度より、PTA厚生部による「安全・安心パトロール」のマグネットを車に貼って見守りをする活動もはじめました。今後もスクールガードの登録者を増やして行けるよう声かけを続けていきます。



### 3 子供への指導について

☒ よくあてはまる   
 ☒ ややあてはまる   
 ☐ あまりあてはまらない   
 ☐ まったくあてはまらない

- ⑧学校は、一人一人の学力向上をめざして取り組んでいる。  
 ⑨学校は、いじめのない環境づくりに努め、やさしさや思いやりのある子供を育てようとしている。  
 ⑩学校は、特別支援教育の充実に努めている。  
 ⑪学校は、感染症対策を行いながら、健康・体力の保持増進に取り組んでいる。  
 ⑫学校は、子供の悩みや不安の相談にのっている。



#### 【改善の視点】

項目⑧～⑫は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」との回答が、それぞれ86%、86%、98%、99%、85%でした。

学力向上に関しては、これまでどおり、基礎・基本の定着をめざし、継続的・組織的に指導を進めています。ティーム・ティーチングや学習サポーターの活用、タブレット端末を用いたeライブラリやデジタル教科書の活用など、多方面から学力向上に取り組んでいるところです。

いじめのない環境づくりに関しては、毎月実施している子供たちの学校生活アンケートの結果や心の育成以外にも、生活をしっかりと見守ることで強化する必要があります。全教職員の共通理解のもと、より丁寧な指導を進めてまいります。

特別支援教育についても、多くの教師や特別支援教育支援員が関わる指導体制のもとで、個々のニーズに沿ったきめ細かな指導を進め、一層の充実を目指します。

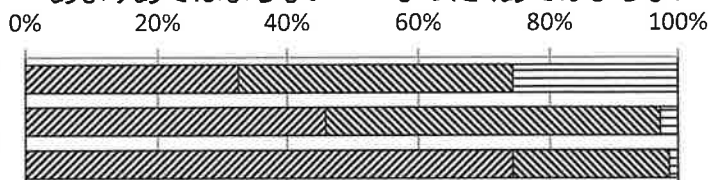
健康・体力の保持増進については、昨年度に引き続き、感染症対策を行いながら体育の授業や業間の時間、体育的行事、部活動において、できる限りの活動を行っているところであります。また、健康な生活を営む上で基本となる「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」について、子供たちが正しい知識を持ち、行動に移せるよう、日常生活を見守りながら声掛けをしているところです。

子供たちの悩みには、相談窓口を開いているだけでなく、子供たちの様子を見て積極的に声を掛け、思いや悩みを聞くことが大切だと考えております。担任による教育相談だけでなく、スクールカウンセラーとの連携のもと、一人一人の声に耳を傾け、子供たちが安心して学校生活を送れるように支援しています。

### 4 開かれた学校について

☒ よくあてはまる   
 ☒ ややあてはまる   
 ☐ あまりあてはまらない   
 ☐ まったくあてはまらない

- ⑬学校は、保護者や地域の人たちと話し合う機会を多く持っている。  
 ⑭学校は、地域の施設や地域の人たちの協力を得て、教育活動を行っている。  
 ⑮参観日や学校公開等の機会は、有効だと思う。



#### 【改善の視点】

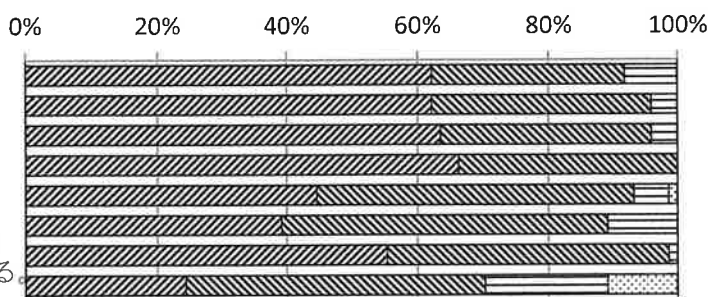
項目⑬～⑮の「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答は、それぞれ74%、97%、98%でした。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策も少しずつ緩和されつつありましたが、保護者や地域の方々が学校に足を運ぶ機会はまだまだ元に戻ってきておりません。話し合う機会が十分でないという指摘は、多くの方々からいただいています。今年度は、感染対策に御協力いただく形で、保護者懇談会や授業参観（複数日を設定）を実施することができました。各種行事も少しずつではありますが感染防止を最大限に行い、実施してきました。今後も、保護者や地域の方々の生の声を聞けるように、改善に努めてまいります。

## 5 子供の家庭での様子について

☒よくあてはまる ☒ややあてはまる ☐あまりあてはまらない ☐まったくあてはまらない

- ⑩子供は、学校で安心して生活できている。
- ⑪子供は、学校に行くのが楽しそうである。
- ⑫子供は、宿題を自分の力でやっている。
- ⑬子供から、学校での様子(話)を聞いている。
- ⑭家庭で、きまりやマナーを身に付けている。
- ⑮家庭で、挨拶や返事をきちんとするようにしている。
- ⑯家庭で、望ましい人間関係をつくるように話している。
- ⑰子供は、地域の活動に参加している。



### 【改善の視点】

項目⑩～⑰は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」との回答が、それぞれ92%、96%、96%、100%、94%、89%、98%、70%でした。

アンケート結果から、子供たちがご家庭で温かく見守られていることがわかります。子供たちが安心して学校で過ごせるのも、こうした家庭環境があつてこそと考えます。

今年度のPTA活動は、5類に引き下げられたとはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響と、猛暑により、できなかった活動もありました。しかし、環境美化活動や広報誌の発行、研修への参加、各種行事への協力等、なるべく負担を少なく、でも、最大限の効果をめざして御尽力いただきました。PTA活動は、家庭と学校が力を合わせて子供の教育を行っていくために、なくてはならない大切な活動です。今後も御協力いただける範囲でお力をお借りできれば幸いです。

太東小学校の学校経営は、保護者の皆様を含めた地域の方々からの子供たちへの激励や、見守りなど、献身的な御支援で成り立っています。これまでの様々なお力添えに感謝申し上げますとともに、今後もこれまでと変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

お忙しい中、アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。

### 【自由記述より】※いただいた御意見より、一部抜粋させていただいております。

○いじめの元がエスカレートしないようにするための授業などを行ってほしいです。

○地域の行事等、学校で参加したり介護施設などにふれあい訪問に行けると、思いやりを育む面でも効果的かと思います。核家族や移住で近くに親族がいなかったりする場合があります。また、核家族が増えているので安全面なども考慮すると近くで顔見知りが増えるとなにかと子供たちのセキュリティ強化にも繋がると思っています。

○合唱や劇などの発表会は子どもにとって良い経験になると思うので、小規模なものでもぜひ開催してほしいです。

○プランターで野菜を育て、植物の成長や食育をみんなで学べた事がとても楽しかったようです。みんなで協力しながら食べ物を育て、収穫する機会がこれからもあると農業が盛んな千葉県やいすみ市への興味が深まり、食育にも通じ学校へ行く楽しみが増えるのではないのでしょうか。

○懇談会等の親が集まる行事もオンラインで参加可能にできると良いと思う。

○嫌な事があった時に先生や大人に言える子と言えない子がいる。担任以外にも相談できる先生が居ることは知っているが、自分からは言えない子のために大人から相談を聞く時間を提供できたら良いと思います。

○怒鳴る教育をされている事に不安を感じます。悪い事は怒鳴るのではなく、しっかりと児童の意見を聞いてどうしていけないのかを冷静に伝えて欲しいと思います。先生が日々どの様に指導しているのか、学校の教員の間でも確認が必要かと思っています。

○初等教育において必要とされる資質とは、勉強を教えるスキルはもちろんのこと、子供の心の発達に伴う変化をより良い方へ導く力が必要とされる。これは一つの決まった教えがあるものではなくそれぞれのケースによって最善の対応をすることが求められる。こういったものは教職課程で教わった理論だけでは計り知れないことが予想され、常に新しいケースが生まれるものでもある。常に新しい情報を教員同士でディスカッションしてより良い方策を導き出すべきではないだろうか。

○ホームページが古く写真が見られない。2週間分の予定を記載して頂いているが、前週分は削除し更新して欲しいです。

○日々の課題において工夫した宿題プリントなど出してもらいたい。プリント課題以外にも、学年に限らず音読があってもよいのではないかと個人的には感じます。また、学校公開においては普段のクラスの様子が伺えるととてもいい機会だと感じます。